

情報処理 II 第 0 回

ガイダンス、アンケート

かつらだ まさし
桂田 祐史

2001 年 4 月 12 日

1 この講義について

- この講義の目的は、コンピューターに関する基礎教養（コンピューター・ネットワークの基礎、電子ファイル（主にテキスト・ファイル）のフォーマットと基本的な取り扱い）と、数学を学習・研究するのに役立つコンピューターの使い方を説明することである。
- 具体的な内容はシラバスに準じるが、様子を見て若干の修正を行なう。修正は情報処理 II の WWW ページ¹上で通知する。
- 「情報処理・演習 I, II」を受講した程度の知識があることを仮定する。「コンピューターの使い方」そのものを教えることはこの講義の 目的 ではない。
- 前項と一見矛盾するようであるが、実際に使えなければ十分理解することが難しいため、使いこなせることを要求する。例えば、
 - － 何回か課題を出す、レポート提出には原則として電子メールを用いてもらう（詳しくは後述）。
 - － WWW ページから講義に必要な資料などを入手する。

などが出来なければいけない（やり方は最初に一度だけ説明する）。

- 授業の一回を『インターネット講習会』にする予定である。既に受講したことのある人は当日出席の必要はない。インターネット利用資格を得ることは、この講義の単位を得るための必要条件である。

2 課題 0: 本日やるべきこと

以下の手順で、こちらの用意したアンケートに答えて下さい。

¹ トップページは <http://www.isc.meiji.ac.jp/%7Ere00018/syori2/>

1. `~re00018/questions` というファイルをカレント・ディレクトリにコピーする。

```
waltz12% cp ~re00018/questions .      カレント・ディレクトリを表わす  
                                         最後のドット . を忘れずに。
```

2. テキスト・エディター (例えば `mule`) を用いて `questions` を編集し、必要なこと (質問への回答) を書き込む。

```
waltz12% mule -nw questions      kterm の中で mule を使う  
または  
waltz12% mule questions &      独立したウィンドウを開く
```

単に `mule` で打ち込むだけでなく、ファイルをセーブ (書き込み保存) することを忘れないこと。セーブは `C-x C-s` である²。

3. こうして回答を書き込んだファイル `questions` を `syori2@math.meiji.ac.jp` に送信する。Subject は “report 0” とする。使い慣れたメイラー (`mh-e` 等) があればそれを使えばよいが、そういうものがなければ

```
waltz12% mailx -s "report 0" syori2@math.meiji.ac.jp < questions
```

とする。

4. メールが届いたかどうか心配な場合は、少し待ってから

```
waltz12% cat ~re00018/mails
```

として確認する。

授業終了時になっても回答が終わらない場合、なるべく4月18日 (水曜) までに送って下さい。

²`C-x` は Control キーを押しながら `x` とタイプすることを表わす。`C-s` も同様。

回答例

2001 年度情報処理 II アンケート

【1】以下の質問に答えてください。コロン ":" の右に書き込んで下さい。

提出する日付: 2001 年 4 月 12 日
学年 (数字で): 2
番号 (数字で): 99
氏名 (漢字で): 桂田 祐史
氏名の読み (ひらがな): かつらだ まさし
ユーザー名 (例 ee98099): re00018
学籍番号 (例 158R998099): 158R998099

情報処理・演習 I, II は受講しましたか (Yes または No): Yes
電子メールを使えますか (Yes または No): Yes
電子メールを使っていますか (Yes または No): Yes
インターネット講習会は受講しましたか (Yes または No): Yes
WWW ページを見ることが出来ますか (Yes または No): Yes
入学前にコンピューターに関する授業を受けたことがありますか (Yes または No): No
自宅にパソコンを持っていますか (Yes または No): Yes

【2】以下の問題に答えて下さい。

(1) 自分のパスワードを変更するためにはどうすればいいか簡単に説明してください。

xxxx というコマンドを使う。yyyy と zzzz を入力する。

(2) キーボードから入力された二つの数の平均を計算するプログラムを C 言語で書いてください。

----- ここから -----
(省略)
----- ここまで -----

(3) 上のプログラムをコンパイルするにはどうすればいいですか？

(省略)

【3】簡単な自己紹介をして下さい (特にコンピューターとの関わりについて)。

横浜生まれ、横浜育ち。散歩が趣味です。コンピューターは人類初の月面着陸をテレビで見たときに初めて知りました。実際に触れたのは大学に入学した年に電気屋の店頭で見た NEC PC 8001 が最初です。NHK 教育テレビのマイコン講座で勉強しました。大学 4 年生のときに貯金をはたいて PC-9801 を買いました (以下略)

A レポートの提出について

- レポートは原則として電子メールで提出する。
- 提出用のメール・アドレスは syori2@math.meiji.ac.jp である。
- Subject 欄 (Windows 用語で言う「件名」) には “report 2” のように、どの課題に対す

るレポートかすぐに分かるような内容を書く。

- 各レポートの先頭付近に自分の番号・氏名・ユーザー名³を明記する。
- 電子メールは情報科学センターから発信しなくても構わない (例えば、自宅から個人で加入しているインターネット・プロバイダーのアカウントから送信してもよい)。ただし、他人のアカウントから送信してはいけない。
注意: 諸君の先輩にあったケースで、プロバイダーの電子メールが使えるので、情報科学センターにおける電子メールの使い方を学ぶのをさぼった結果、いくつかの課題をこなすのが難しくなったことがある。あくまでも補助的な手段と考えること。
- syori2@math.meiji.ac.jp にいつ誰からメールが届いたかのサマリーは、~re00018/mails というファイルに書いてある。自分が出したメールが届いたかどうか、それを読むことでチェックできる。

```
waltz12% cat ~re00018/mails
```

- レポート課題など授業の内容に関する質問は、レポート提出用のメール・アドレスではなく、桂田個人のメール・アドレス mk@math.meiji.ac.jp に送ること (その方がずっと早く回答できる)。
- レポートは、テキスト・ファイルか、 \TeX のソース・ファイル (なんとか.tex) で送ること。フォーマットが非公開のソフトウェアのデータは受け付けない。
- 各課題に一応の締め切りを設定するが、締め切りに遅れても提出しないよりは提出することを勧める (ただし事務採点表を提出するための締め切りより遅く提出しても無意味であるのはもちろんである)。

B この講義のための WWW ページ

この講義のための WWW ページを用意する (講義で WWW について説明しだい — 現時点では昨年度版が掲載されている)。例えば以下のようなものを掲載する予定である。

- 修正版シラバス
- 配布資料のオンライン版
- 講義で直接必要な資料、理解に役立つ資料

URL は <http://www.isc.meiji.ac.jp/%7Ere00018/> で、これを見るには例えば

```
waltz12% netscape.v47j http://www.isc.meiji.ac.jp/~re00018/ &
```

とする。「ブックマーク」しておくことを勧める。

³ユーザー名とは、ログインするときに入力する ee08099 のような文字列のこと。